

表29. 国公立女子大学における学部、研究科(修士・博士後期課程)の推移(1990年, 2000年, 2010年, 2015年, 2020年, 2025年)

1990(H2)年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文学(1949)→文教育学(1950) 理家政学(1949)→理学部(50) ↘家政(50)	3	3
奈良女子	文学(1949) 理家政学(1949)→理学部(53) ↘家政学(53)	3	3
群馬県立女子	文学(1980)	1	0
大阪女子	学芸(1949)→文家政(53)→文学(80)	1	1
広島女子	文学(1965) 家政学(965)	2	0
山口女子	文学(1975) 家政学(1975)	2	0
高知女子	家政学(1952) 文学(1956)	3	0
福岡女子	学芸(1950)→文学(54) ↘家政学(54)	2	0
熊本女子	学芸(1949)→文家政(53)→文学(80) ↘生活科学(80)	2	0

2015(H27) 年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文教育 理学 生活科学	3	1
奈良女子	文学 理学 生活環境学	3	1
群馬県立女子	文学 国際コミュニケーション	2	2
福岡女子	国際文理学(2011)	1	2

*2015年、2020年度の福岡女子大学の学部数を“2”としていましたが、“1”の誤りでした。訂正します。記載している学部名は1つでしたので、数字の記入ミスでした。

- ※1: 研究科名の後の()内の数字は、設立年(学生が入学した年度)を示す。
※2: 研究科名の後の「*」印は、博士後期課程を有する研究科を示す。
※3: Mは修士課程、Dは博士後期課程を示す。
※4: 連合大学院の研究科はカウントしていない。

出典: 文教協会 (1990,2000,2010,2015,2020)『全国大学一覧』
(2015年以降は、主として各大学のHPを参照)

2000(H12) 年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文教育学 理学 生活科学	3	1
奈良女子	文学 理学 生活環境学	3	1
群馬県立女子	文学	1	1
大阪女子	人文社会(1999) (2005 府立大に統合)	1	2
県立広島女子	国際文化(1995) (2000改称、05県立大統合)	2	2
高知女子	生活科学(1998) 看護学(1998) 文化学(1998) 社会福祉学(1998)	3	1
福岡女子	文学 人間環境学(1995)	2	2

2020(R2) 年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文教育 理学 生活科学	3	1
奈良女子	文学 理学 生活環境学	3	1
群馬県立女子	文学 国際コミュニケーション	2	2
福岡女子	国際文理学	1	2

2010(H22) 年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文教育学 理学 生活科学	3	1
奈良女子	文学 理学 生活環境	3	1
群馬県立女子	文学 国際コミュニケーション	2	2
高知女子	生活科学 看護学 文化学 社会福祉学	4	2
福岡女子	文学 人間環境学	2	2

2025(R7) 年			
	学部	修士	博士
お茶の水女子	文教育 理学 生活科学 共創工学(2024)	4	1
奈良女子	文学 理学 生活環境学 工学(2022)	4	1
群馬県立女子	文学 国際コミュニケーション	2	2
福岡女子	国際文理学	1	2